



# はなのき

神坂小学校だより No.5 2023.7.20



## 学校の教育目標の具現に向けて

校長 伊藤 博章

新入生5名を迎え、53名でスタートした令和5年度。ここまで大過なく終えることができましたのも、ひとえに保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のたまものと心より感謝申し上げます。

神坂小学校の学校の教育目標は、「かしこく なかよく たくましく」です。夏休みを前に、この目標について振り返ってみます。

### 「かしこく」

今年度は「アウトプットのある授業」を実践する中で、自分の考えをもち、伝え合う力を育てることを目指しています。実態に合わせた手立てや授業展開を工夫することにより、子供たちは自分の考えを確かめたり深めたりして、学んだことを自分の言葉で話すことができるようになってきました。また授業だけでなく、全校集会で意見や感想を求められる場面でも、挙手をして堂々と話す姿を多く見ることができました。



### 「なかよく」

神坂小学校には「ぽかぽかタイム」という、独自の取組があります。代表委員会や健康委員会が計画と運営を行う、児童主体の活動です。ペアで挨拶を交わした後、相手の話を聞いてぽかぽか言葉を使った反応をすることで、認め合うことの気持ちよさを経験します。学年の枠をこえて実施する中で、子供たちの顔つきがどんどん優しくなるのが分かります。こういった土台があるので、縦割り掃除やなかよし遊びの時間でも、全校が仲良く関わり合う温かさが伝わってきました。



### 「たくましく」

「自分の命を自分で守る」ことを意識して、火災避難訓練と不審者対応訓練を行いました。不審者対応では、『①距離をおく（つかまらない）、②にげる（叩かれない・刺されない）、③ダンゴムシ（急所を守る）』について教えていただきました。先月の学校報でも紹介しましたが、「アラートでシェイクアウトできる姿からも、指導内容が生きていることが実感できます。



いよいよ明日から38日間の夏休みを迎えます。夏休みは、自分のやってみたいことや時間をかけて取り組んでみたいことなど、普段の生活の中ではなかなかできないことに積極的に挑戦する中で、ワクワクした毎日を過ごしてほしいです。子供たちにとって、事故なく健康・安全な38日間で、価値ある夏休みとなることを心から願っております。ご協力と見届けをよろしくお願いいたします。